

(福) 浩仁会

大野町・高齢者介護

平成27年度
認定

2004年から特別養護老人ホーム「まほろば」内に事業所内保育施設「時計台」(定員14人)を設置。また月1回女性主体の会議「アイミークラブ」を開催し、女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

従業員数/男性43名 女性208名 計251名 ※平成30年12月現在



女性職員の活躍が光る浩仁会の職員の方々＝特養老人ホーム「まほろば」。

女性目線で職場環境を充実

医療・福祉

浩仁会では、2004年の施設開設時から事業所内保育施設「時計台」を設置。大野町委託事業として、病児・病後児保育室「アンジユ」も開設しており、地域の子育て支援に大きく貢献している。保育

施設はデイサービス施設に併設しており、事業本部の森里恵子さんは「子どもと接することでお年寄りに笑顔が生まれ、子どもにとっても思いやりの心を育てる情操教育になる」と語る。

介護職員は、配置基準80人を大きく上回る155人を確保し、それぞれの実情に合った勤務を可能にしている。また、子どもの看護や介護などに合わせて休める時間単位の年次有給休暇制度やリフレクシユ休暇の導入など、ワーク・ライフ・バランス推進に努めている。

介護福祉士の加納友里さんも「子どもの病気時にも融通をきかせてもらい、休むことができる。子育て経験者も多いので、働きやすい」と話し、「こうした取組後、離職率は低水準を推移。特に育児を理由とした離職者は、09年まで遡っても、約240人の女性介護職人中、1

人もいない。また女性を主体とした会議「アイミークラブ」を開催し、職員の腰痛対策に介護ロボットを導入するなど、改善につなげている。森さんは「年2回面談を行い、現場での悩みなどを話し合っている。今後は月1回の個人面談を加え、さらにワークライフバランスの充実を図りたい」と展望を語った。



施設の高齢者と保育所の子どもとの交流も多い。